

多世代が多様な人たちと交流できるまち

広報 長浜 まちなか

令和7年(2025年) 12月1日発行

長浜まちなか地域づくり連合会発行

〒526-0037

長浜市高田町12-34

長浜まちづくりセンター(さざなみタウン)内

TEL・FAX 64-2753



◆◆◆ 長浜市長に要望書を提出 ◆◆◆

9月18日に、当連合会役員や連合区長さんから、市議会議員同席の下、市長に要望書を提出。今年度スタートした当連合会の第4次地域づくり計画の3つの課題、「人口の減少と若者の流出への対応」「災害に弱いまちの構造と水害への対応」「コミュニティの弱体化への対応」に沿い、まちなかが長浜市の「要」の地域であることを念頭に、下記のとおり「中心市街地の活力の維持・増大」など3つの重点項目と、道路・河川整備などの一般項目を提出しました。

一過性の要望活動とせず、役員会議等を利用し、個々の要望項目について相互に理解を深め、協働により、より良い解決へとつなげるよう、取り組みます。

I 重点項目

- 1 中心市街地の活力の維持・増大
 - (1) 中心市街地に対する新たな対応
 - (2) 中心市街地の準防火区域の検証
 - (3) 中心市街地における空き家対策の推進
 - (4) 都市計画公園・豊公園の整備
 - (5) 都市デザインに配慮したまちづくり
- 2 地域の安全対策
 - (1) 中心市街地の防災対策の検証
 - (2) 米川の治水対策等の推進

3 地域づくりに向けた持続可能な環境づくり

- (1) 長浜まちづくりセンターの地域拠点機能を補完する施設の確保
- (2) 地域づくり協議会への支援の見直し
- (3) 自治会・自治会長への市の依頼業務等の軽減や見直し

II 一般項目

- 1 道路関係
- 2 河川関係
- 3 地域自治の活性化
- 4 その他



オープニング西中プラスバンド部



「つくってあそぼ!!」4小中PTA

2025長浜まちなかフェスタ

ご来場ありがとうございました!



長浜小学校合唱団



ふるまい餅



バザー



クロージング北中プラスバンド部

10月26日(日)さざなみタウンで開催されました。雨天のなか、約3000人がご来場。ふるまい餅はじめ、各種イベントを楽しんでいただきました。さまざまな、多くの方々が力を合わせて創る、まちなかを代表する地域イベントです。

300人を超えるスタッフの皆さんをはじめ、協力いただいた皆さんに改めてお礼申しあげます。

◆◆◆ まちなかで活躍されている方々を表彰 ◆◆◆

時間やワザをすすんで提供し、社会に貢献するボランティア活動は、豊かで潤いのある地域づくりに欠かせないと考え、高齢者や子どもへの支援、環境問題などの活動に、地道かつ継続的に取り組んでおられる個人、団体の皆さまを「まちなか活躍人」として、平成29年度から表彰(8団体・11名)し、ボランティア活動の一層の定着と推進を進めています。

今年度は、2名の方が、長浜まちなかフェスタ開会式で表彰されました。

澤尾 珠枝 様 (こども・高齢者支援 大宮町)

吉村 三津子 様 (高齢者・こども支援 一の宮町)



澤尾さん



吉村さん



西川さん

今年度は、まちなかの地域づくりに貢献された方も表彰させていただきました。

西川 英敏 様 (地域づくり 宮前町)

地域防災の第1歩を自治会から

災害が比較的少ない長浜市にあっても、自然災害での被災は決して他人事ではありません。長浜まちなかは木造建築物が密集し、狭い道路が多く、災害に弱い都市構造にあり、第4次地域づくり計画の重点事業として、建物の耐震化・不燃化への支援、道

路の整備促進、自動車交通規制などを関係行政機関へ要望、専門家を交えた解決の場の設定に取り組んでいます。もっと身近な所で、私たち一人ひとりができることがないだろうか？ 我が事として考える一助になればと思います。

【170人が避難所運営体験】

11月16日(日)、長浜北小学校体育館で避難所運営体験学習会を行ないました。関係機関の協力を得て、まちなか地区の指定避難所である長浜小と長浜北小の体育館で毎年交互に実施し、今年で4回目。まちなかの住民を中心に約170人が参加。

学習メニューは①応急手当(座学)、②応急手当(実技)、③AED操作、④毛布担架搬送、⑤仮設トイレの作成、⑥車椅子搬送の6つ。参加者は6班に分かれ、順番に6つのメニューを体験学習しました。

災害時にまず求められるのは、ケガ人の手当などの素早い対応。そこで家庭や避難所でできる応急手当や、公共施設などに備え付けのAEDを使った救命法、毛布を使った負傷者の搬送など、いざという時に役立つことを実地体験。また下水道が使えない時のトイレも災害時の大きな課題。応急用の仮設トイレを作る方法なども学びました。

【事前説明と避難所運営ゲーム】

避難所運営体験に先立って、9月7日には、災害時に各自治会で素早い行動ができるよう、自治会長や防災関係の役員を対象に事前説明会を開催。

あわせて避難所で初めて集まった人たちが、どう対応するかを相談して決めていく、疑似的体験ゲームHUGで、避難所運営訓練を体験しました。

● 防災への取り組みの現在 ～まちなかでの活動を見てみましょう～



「倒れている人への応急手当の方法を学ぶ」



「家にある毛布を使ってケガ人を運ぶ」



「足をケガした人を車椅子に乗せて運ぶ」



「南郷里幼稚園で消防団女性による防火防災教室」



「相談しながら避難所運営を試みるゲームHUG」



「南日吉町の町内消火訓練。消火器の操作をみんなで体験」

【防火防災に男女の役割を期待】

災害時には男女の役割が共に求められます。毎年、まちなか地区の避難所運営訓練には女性の参加も呼びかけ、年々女性の参加者が増えています。

長浜市消防団でも、昨年4月の組織改革で女性消防団を充実し「機能別消防団」に改組。学校や公共的な場所などで、防火防災の広報活動や啓発活動を担っています。

先日は女性団員が市内南郷里幼稚園を訪問し、クイズ形式で園児たちに防火防災を平易に指導。子どもたちは遊びながら、その大切さを学びました。また女性団員は年末年始の夜警や年始の出初式などにも参加。団長の池田奈津子さんは、「入団希望の人は長浜消防署へご連絡を」と呼びかけています。

【自治会での地道な活動も大切】

第5連合区の南日吉自治会では、自警団が地道な活動を展開。毎年恒例行事として4月の町内消火訓練、6月の河川清掃、10月の町内防火訓練、12月の年末夜警などを実施。団員は40人で、4班体制で連絡網が築かれ、毎月、各班が順番に可搬式ポンプなどの機械器具を整備点検。さらに町内に16か所ある私設消火栓とホース格納庫ごとに担当者を決め、日常の保守点検を欠かしません。団長の沢田道宏さんは「若い入町者もみなさん入ってくれます」と。ともに住む自治会だからこそ、防火・防災活動の大切さを共有できるのです。

☆☆☆ キセキの米川、もっと磨きをかけて、素敵に！☆☆☆

米川支流を愛する会（1975年発足）の会長であり、大宮町にお住まいであった片野喜代士さんは、インタビューで、「ここでの、わしは子どもの時、窓からビワマスをつかんだんや」と述べられています。

昨年3月、駅前付近の米川で、ビワマスの稚魚（写真）が発見されたのを“よすが”に、今後の生息可能性について、藤岡康弘さん（滋賀県立琵琶湖博物館特別研究員、著書「湖と川を回遊するビワマスの謎を探る」など）に、調査をいただきました。ビワマスの生息（産卵）環境としては、問題がなく、素晴らしいということでしたが、あえて言うならば、魚の隠れ場所が少ないということでした。

こうしたことを発端に、昨年末から、ビワマスが遡上し、産卵できる場所をつくろうと、虎姫高校生らにも協力いただいて、ふわふわの川底になるように耕しています。同時に、川底の藻も洗い流されて、清流が蘇ります。しかし、こうした取組だけでは、ビワマスを呼び戻すことができないかもしれません。稚魚の放流など人為的な手助けが必要です。

片野さんが述べられていた豊かで美しい自然に恵まれていた米川。その姿を思い浮かべながら、これからも、私たちの暮らしと米川が共存し、このまちなかキセキを、次世代へとつなげていきます。琵琶湖の宝石であり、固有種であるビワマスを取組のシンボルとして、米川の魅力にさらに磨きをかけていきます。



産卵床づくり



ビワマスの稚魚

☆☆☆ ご家庭の廃食油をリサイクルしましょう ☆☆☆

廃棄されている使用済みや消費期限切れのてんぷら油（廃食油）をみんなで回収して、ゴミと二酸化炭素を減らしましょう。バイオディーゼル燃料や石けんへと生まれ変わります。

廃食油をペットボトルなどの容器に入れて、長浜まちづくりセンターの回収ステーション（建物北玄関横の回収ボックス）にお持ち込みください。

一方、資源ごみの収集日に、自治会でまとめて回収し、長浜まちづくりセンターにご持参いただいている自治会もあります。一度、取り組んでみたいと思われる自治会は、ご相談をお願いします。



☆☆☆ 木々が紅葉するふくらの森で、森のまつりを開催 ☆☆☆

昨年度に引き続いて、先月、ふくらの森で、浅井湯田地域づくり協議会と一緒に、こどもDoまんなかひろばの季節版「森のまつり」を開催。両地区から小学生40名とその保護者に参加いただきました。

火付け・火おこし体験、竹巻きパンづくり、新米かまどごはんやおむすびづくりなど、普段の生活では得られない自然体験ができ、普段出会うことのない子ども同士の交流も生まれました。



おいしかった
かまどごはん
のおにぎり



あそび場もいろいろありました！



マッチで火付け体験



燃料あつめ



火おこし体験



竹にパン生地巻き



竹巻きパン焼き